

## 小児救急重篤疾患登録調査に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2017 年 1 月～2021 年 12 月に受診された小児患者のうち、15 歳未満で死亡された方、新たに人工換気療法を実施された方、化膿性髄膜炎の方

### 2. 研究目的・方法

全国の小児救急診療実施施設で発生した小児救急重篤疾患患者を登録し、その後の経過・予後を観察すると同時に、診療録から調査項目を登録しデータベース化することにより、臨床的特徴やより適切な治療法・予防法の確立を検討することを目的とします。

委員会で全施設からの集計結果を分析し、その結果は参加施設に定期的に（1 か月毎）報告されます。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

#### (1)初回調査項目（登録時）

情報：施設ごとの対象患者登録番号（病院の ID は使用しない）、発症・来院・入院・退院日時、年齢（月齢）、性別、基礎疾患、予防接種歴、居住地（都道府県および政令指定都市単位）等

#### (2)二次調査項目（治療開始～終了）

情報：気管挿管期間、治療薬剤、検査結果（血液・髄液検査、生理学的検査、画像検査、病原体検査、解剖検査など）、予後等

### 4. 外部への試料・情報の提供

特定の関係者以外がアクセスできない状態で、匿名化処理して作成した情報を、電子データとして事務局（京都第二赤十字病院小児科）に提供します。登録患者さんの氏名が当施設からデータセンターへ知らされることはありません。登録患者さんの同定や照会は、登録時に発行される別の ID 番号を用いて行われます。施設ごとの登録番号と患者 ID 番号との対応表を作成し、当施設の研究責任者が厳重に保管・管理し、研究事務局へは施設ごとの登録番号のみで登録を行います。患者さんの個人情報の保護には、十分注意を払い、厳重な管理の下に院内で保管します。

また、この研究の結果は、研究に関連する学会や学術雑誌等で発表されることがありますが、その際も対象となった個々の調査の報告はなされず、集計されたデータをもとに得られた結果のみを公開し、個人情報は守られます。

### 5. 研究組織

日本小児救急医学会・調査研究委員会 担当理事 長村敏生

（京都第二赤十字病院 副院長・小児科部長）

日本小児科学会が定めた小児医療提供体制における中核病院、地域小児科センターならびに重篤小児患者を診療している救命救急センター 計 363 施設

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

京都第二赤十字病院 副院長・小児科部長 長村敏生

〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355-5

TEL : 075-231-5171 (代) FAX : 075-256-3451 (代)

施設研究責任者 :

豊田厚生病院 副院長・小児科代表部長 梶田 光春

住所 : 豊田市浄水町伊保原 500-1

電話番号 : 0565-43-5000 (代表)

研究代表者 :

京都第二赤十字病院 副院長・小児科部長 長村敏生